令和元年度 避難所運営ワークショップ「さすけなぶる」研修会

　近年、大規模な災害が多発し、そのたびに避難所が開設されていますが、日本の避難所の生活環境は以前より改善されてきているとはいえ、まだ十分に良いものとはなっていないことも多いのが現状です。これまで災害時の避難所運営は、教育関係者、施設管理者が主体的な立場で活動、不眠不休で対応に追われてきました。しかし、それでは避難者一人一人の状況を把握し、対応することが十分にできなかったことも事実です。

『さすけなぶる』は、東日本大震災、熊本地震災害、西日本豪雨災害などで、避難所運営で起きた様々な実例、教訓をもとにした事例を課題とし、その課題を個人・グループで考え、議論していきながら避難所運営に必要な考え方を学ぶワークショップ型防災教育ツールです。講演会やこれまでの防災教育教材とは違ったかたちで避難所のリアルな課題について学べるワークショップとなっております。災害・地域・人、さまざまな要因によって変わっていく状況に臨機応変に対応し、運営者による管理ではなく、避難者が主体的に行動し、自治的に避難所を運営することで避難者の命を守ること、多様な避難者の人権や尊厳、幸福を守ることを学びます。

お忙しいこととは存じますが、多数の方に参加頂けますようご案内申し上げます。

記

主　催　愛媛大学防災情報研究センター

日　時　令和元年１２月１４日(土)　13:00～16:00

場　所　愛媛大学総合研究棟2　社会共創学部　　(**松山市文京町3　裏面地図参照)**

(地図参照　　<https://www.ehime-u.ac.jp/overview/access/johoku/>　)

定　員　60人(定員になり次第、締め切ります)

申込み　氏名、所属、懇親会の参加の有無を明記の上、下記宛、12月7日(土)までに申し込んでください。

　E-mail　hazard\_and\_disaster@yahoo.co.jp 　(堀江まで)

内　容

13:00-14:00　特別講演

　　あの時、避難所は… “おだがいさま”が支えた169日間

　　　　　　　　福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任教授　天野和彦

14:00-16:00　避難所運営ワークショップ「さすけなぶる」

　　　　　　　　認定さすけなぶるファシリテーター　堀江俊佑 (助言：天野和彦)

懇親会

日　時　令和元年12月14日(土)　17:00～20:00

場　所　愛媛大学校友会館1階　Maple メイプル　　(**松山市文京町3　裏面地図参照)**

会　費　3000円程度

定　員　40人程度

　申込み　　E-mail　 hazard\_and\_disaster@yahoo.co.jp　(堀江まで)

　　　　　　　(意見交換会のみ参加も可です)

※駐車スペースは御座いませんので公共交通機関もしくは周辺の駐車場をご利用ください

テキスト, 地図 が含まれている画像

自動的に生成された説明